

2019-2020年度

クラブ運営方針「新たなステージへ、確かな一歩を」

広島北ロータリークラブ週報

RI
THEME



Vol. 1594
2019年8月22日号

Rotary
Club of Hiroshima North



題字 京都伏見RC 杭道柏樹氏
五十にして天命を知る。
五十而知二天命一。

設立 1969年4月24日
承認 1969年6月28日

■会長 栗屋 充博
■幹事 島本 卓生

事務局 広島市南区松原町1-5 ホテルグランヴィア広島 6F
例会 毎週木曜日 12:30 会場 ホテルグランヴィア広島

E-mail hnrcc@world.ocn.ne.jp URL https://www.hnrcc.jp/

【本日の例会 第2408回例会】
2019年8月22日(木) 12:30～

【例会プログラム】

ロータリーソング「われら広島北ロータリー」
来客紹介
会長時間
幹事報告
委員会報告
同好会報告
ニコニコ箱の時間
卓話時間
『新会員自己紹介』 高井 建治 会員
『ニコニコ箱について』 ニコニコ委員会

前回例会報告

第2407回例会
2019年8月8日(木) 12:30～

ロータリーソング「われらの生業」

来客紹介
入会式
連続出席表彰
会長時間
幹事報告
委員会・同好会報告
ニコニコ箱の時間 ニコニコ委員会
卓話時間
『公式訪問に際して』
国際ロータリー第2710地区
ガバナー 晝田 眞三 氏

【出席報告】 出席委員会

2019年8月8日(木) 会員総数101名
出席 79名 欠席 22名
来賓 4名 来客 2名
7月仮出席率 95.52%

【来客紹介】 親睦委員会

晝田 眞三 様(ガバナー)
藤木 賞之 様(地区副代表幹事)
松尾 仁 様(G6ガバナー補佐)
斎藤 周 様(G6ガバナー補佐幹事)
西川 智晴 様(岡山南)

会長時間

会長 栗屋 充博

晝田ガバナー、藤木随行幹事様、松尾ガバナー補佐様、斎藤ガバナー補佐幹事様、本日はようこそ当クラブにお越し下さいました。会員一同心から歓迎致します。

晝田ガバナーにおかれましては、本日の例会卓話並びに例会後のフォーラムのご指導、よろしくお願ひ申し上げます。又、先程の入会式では高井新会員にロータリーバッジの着用をして頂き、ありがとうございました。高井会員も一生の思い出になる入会式になったことと思います。

さて、改めまして、高井さん入会おめでとうございませう。高井さんは先月入会されたフォードリー・サマルさんに続き本年度2人目の新入会員で、当クラブの会員数は101名になりました。高井さんを迎えることができ本当に嬉しく思います。一日も早くクラブに馴染んで親睦と奉仕活動に勤しんで下さい。

さて、今週5日(月)・6日(火)に青少年奉仕委員会で6年継続して支援を続けております、「小さな祈りの影絵展」の展示が平和公園脇の元安橋東詰で行われました。広島に原爆が投下されて74年、当時の惨状ではなく、現在の日常のささやかな平和の1コマ1コマや、広島駅横に今もぼつんと残された被爆ホップなど、「平和を見つめて」をテーマとして、全部で26枚の影絵が展示されました。周囲が暗くなるのを待って夜8時過ぎから、高校生たちがバックライトでくっきりと写し出された何とも情緒ある一枚一枚の影絵に込めた思いを私達に説明してくれました。私自身、現在当たり前と感じている平和な日常を大切に未来につないでいかなければならないと改めて思うと同時に、影絵の製作と展示が高校生たちにとって、平和について深く考え、平和の尊さを心に刻み、現在の平和が続きますようにと祈ると共に、平和な世界を築くために1人1人が何をすべきかを知るために祈る、良い機会になっているのでは……と感じました。後継者がいないということで、今年が最後の展示になるかもしれない、と先週の会長時間でお伝えしましたが、影絵の製作に関わっておられるある高校の先生から「来年以降も継続できるように前向きに努力したい」とのお話があり、当クラブとしても来年以降も継続出来るように出来るだけの支援をしていきたいと思っています。この事業を担当頂いた岡部奉仕プロジェクト常任委員長、小林孝憲青少年奉仕委員長始め、委員会メンバーの皆様、ご苦労様でした。又当日大変暑中、展示場所までお越しくださった会員の皆さん、ありがとうございました。今申し上げます通り、この事業が来年以降も継続出来るように青少年奉仕委員会で引き続き影絵ワークショップを支援頂きますようお願い申し上げます。会長時間とさせていただきます。

入会式

本日、高井建治氏の入会式を執り行いました。



勤務先 共和電子(株) 代表取締役
職業分類 電子部品卸業
推薦者 谷本会員・本田会員
所属委員会 親睦・国際奉仕



連続出席表彰



左から、
2年 古谷会員
2年 池上会員
2年 丸子会員
3年 新谷会員
11年 上田会員

欠席
11年 水野会員
3年 堤会員

バナー交換



岡山南RC所属の西川智晴様とバナー交換を行いました。

ようこそお越しくださいました。

幹事報告

幹事 島本 章生

《ご案内》

*次週15日(木)の例会は休会です。
*本日、例会終了後、3F天平の間においてフォーラムを開催します。出席予定の方はよろしくお願いいたします。

《BOX配布物》

*公式訪問冊子
*ロータリーの友誌8月号

委員会報告

姉妹クラブ友好特別委員会 吉永委員長

*9月27日(金)に京都で開催される「調印式」のご案内を送りますので、是非多数の参加をお願いいたします。

青少年奉仕委員会

小林(孝)委員長

*8月5日(月)・6日(火)と「小さな祈りの影絵展」が開催されました。暑い中ご参加頂きました皆様、ありがとうございます。



会報IT委員会 松本副委員長

*ロータリーの友誌8月号のご紹介
横組み特集「趣味を通してつながろう！」
P11には広島北RCの釣り同好会が紹介されています。
お時間のある時にでも是非ご一読ください。

同好会報告

ゴルフ同好会 丸子会員

*8月例会のご案内をBOX配布致しました。
8月25日(日) 芸南CC
※取り切り戦を兼ねて行います。

ニコニコ箱

ニコニコ委員会

【お客様出宝】

ガバナー 晝田 眞三 様★

ガバナー補佐 松尾 仁 様★

岡山南RC 西川智晴様◇ 本日は例会に参加させて頂きありがとうございました。

【会員出宝】

粟屋会員・杉町会員・島本会員・藤原会員・樽本会員

①晝田ガバナー・藤木副代表幹事・松尾ガバナー補佐・斎藤ガバナー補佐幹事、本日は当クラブによるこそお越しくださしました。本日はフォーラムまでどうぞよろしく願い致します。

②高井さん、ご入会誠にありがとうございます。本日より新会員となられましたが一緒にロータリー生活楽しんでいきましょう。

岡部会員・小林(孝)会員・古谷会員中尾会員・迫会員・庄子会員・菅 会員・上田会員・佐々木会員・三宅会員・赤井会員 8/5(月)小さな祈りの影絵展に多くの参加を頂きありがとうございました。次年度以降、継続できるようにしっかりサポートしていきます。

谷本会員・本田会員 高井建治君、入会おめでとうございます。これからロータリーの仲間として改めてお付き合いの程よろしくお願い致します。

石井会員 高井さん、入会おめでとうございます。早くロータリーに慣れて奉仕活動に励んで下さい。

古田会員 ようこそ高井君、入会おめでとうございます。共にロータリーライフを楽しみましょう。

山坂会員 岡山南RCの西川さん、ようこそ広島北RCに!!今日は晝田ガバナーの公式訪問ということでお越し頂きました。ありがとうございます。

藤原会員 先週の副幹事就任スピーチで「至らぬ副幹事」と申し上げる所をあらうことが「至らぬ幹事」と言ってしまうました。島本幹事、大変申し訳ございませんでした。決してそんな事は思っておりませんので、お許しください。本当にすみませんでした。

丸子会員◆ 入会して2年になりました。今後ともよろしくお願い致します。また、先日の「小さな祈りの影絵展」暑い中お疲れ様でした。懇親会で先輩皆様が多く支払って頂いたようで私は支払っていませんでしたので、合わせてニコニコをいたします。

神農会員 私の妻の誕生日にはお祝いを頂きましてありがとうございます。

当日計 55,000円 累計 322,000円
★=10,000円 ☆=5,000円 ◆=3,000円 ◇=2,000円

卓話時間

『公式訪問に際して』



国際ロータリー第2710地区
ガバナー 晝田 眞三 氏

紹介いただきました晝田でございます。大変丁寧なご紹介をいただきましてありがとうございます。それでは早速ですけれども、本日はパワーポイントを使いましてお話をさせていただきます。

これは、先ほどご紹介いた
だきましたけれども、岡山
県倉敷市真備町の、井
原鉄道の上空からの写真
でございますが、昨年7月
7日の朝の写真ございま
す。見てとれますように、



2階建ての住宅も2階まで潰かっているという状況でございましたし、井原鉄道も線路は高架にありましたが、電気系の設備が地上にございましたので、復旧のために大変な努力をしたというところでございます。私、その年の年末まで社長をしておりましたので、非常に関わりがあるということでご紹介しております。

今、第三セクターですので、そう資金的に余裕があるわけでもないということで、急ぎよ、こういう事態になりますと、予備品をそう多く持っているわけではないので、同様の第三セクターの方々に予備品として持っておられるものを借用して、復旧いたしました。高知県の土佐くろしお鉄道とか、鳥取県の若桜鉄道といった、本当に第三セクターの同業の方々に助けていただいて、復旧が早まったということがございました。結果的に9月3日に復旧いたしました。

ここで、このお話をいたしますのは、この井原鉄道が開通いたしました21年になるわけですが、21年前の鉄道が開通したときの感激というものを、周辺の住民の方々は覚えていられるということで、こういう事態になりましても、多くの方々が早期の復旧・復興ということを強く願われたということでございまして、自治体の方々も、その住民の方々の声に応えるということで応援をいただいたものでございます。

といいますのは、広島県でも三次と島根県の江津をつなぎます三江線は廃止になっておりますし、山口県でも小野田線とか宇部線がバスの運行に代わっていくということがございますし、山陽本線でも夜間は駅員がいないという駅が数多く増えております。そういった現実を踏まえますと、地元の方々が声を上げないと地元の公共交通機関は守れないということがございますので、広島市内は特段の問題がないと思いますが、少し離れますと多くの課題を持っている路線はあるということです。先日東城の方にお聞きいたしますと、1日に3本しかない芸備線があると。芸備線も1日3便しかないところもあるやということをお聞きいたしまして、本当に交通弱者であります高校生とか、その影響が大きいところですよ。



次に、これは今年の5月23日に、これも西日本豪雨の被災に関わる話なんですけど、中小企業強靱化法案の意見陳述とい

うことで、5月23日に参議院の経済産業委員会に呼ばれて、意見陳述をしたときの写真でございまして、意見陳述、3人写っておりますけれども、その向かい側に参議院の先生方が20人ほどいたというものでございます。ここでは、自然災害による被災を最小にするためにはという議論だったわけですが、やはり中小企業、今、企業においてはBCP(Business Continuity Plan)を策定することが大前提だと。この時点では中小企業の策定している企業の比率が17%という話がありまして、もっと上げられないかというような話もございました。

こういった立場でお話しいたす機会がありますと、BCPの策定ないし、策定してられます企業さんにはリニューアルといいますか、最新

のものにしていただくと。また自然災害もいろいろな種類がありますので、それぞれが起きたときのことを想定しての対策づくりということをやっていきましょうということを、申し上げたいと思っております。

次にロータリーの話で、皆さんよくご承知と思いますけれども、アメリカアラバマ州の Decatur RC に所属しておられますマーク・ダニエル・マローニさんが今年度の会長ということですが、三十数歳でガバナーを経験して、以降、今、62か63歳だと思います。偶然ですが今週、日本に来られていて、RI会長として初の海外出張が日本だということのようでございます。青森県八戸市でIMに出られたり、東日本大震災の被災地を訪問されたりということをしておられます。なぜ日本が最初に選ばれるかというのは、やはり日本のロータリーの会員の減少や、また高齢化が進んでいるというような環境にあるということ、十分理解されての行動だということです。



次に、これは私と同期のガバナー、日本人のガバナーとパートナーの集合写真なんですが、ここで2点ご説明したいと思いますのが、一つは、この中に女性ガバナーが2人いるということです。来年度は女性ガバナーが3人誕生いたします。ということで、ロータリーにおいても女性の活躍の場が増えているということです。また、この中にホリオを患った方がおられて、私と同じ年ですが、大変なご努力され税理士の資格を取って、今現在は税理士事務所を開いております。元々の家業が神社なので、奥様が今現在、神主をしておられます。一番手前の右から3番目の女性が神主の衣装を着ておられますけれども、この方が奥様でございます。我々よりも年長の方々は、小児マヒというものを周りに患った方がおられましたので、身近に感じることはあったかと思いますが、今の若い方々にはそういう人がいないので、なかなか分かりにくいのではないかと思います。我々の周りにもそういう方はいるんだと、だからエンド・ホリオという活動が我々にとって、そう縁遠いものではないということをお分かりいただければと思います。

次にマローニ会長のテーマですけれども、「ロータリーは世界をつなぐ」ということを言われております。ここでは一番下にございますが、ロータリーにおけるつながりは、他に例を見ない独特のものだということで、話をしておられます。

柔軟性につきましては後ほど説明いたしますが、中核的価値観、奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップの5項目なわけですが、行動規範にも高潔性とか高い倫理基準という言葉が出てまいります。やはり我々、今、伝統的な職業奉仕という言葉がありますけれども、それぞれの仕事を真面目に、高潔性をもって、高い倫理基準をもって仕事をするという意味合いから、この高潔性という言葉が出ています。そういった意味で、伝統的な職業奉仕の考え方は、まだまだ生きていくということでございます。

また、ロータリーには年次目標というものがありまして、これは今年度の目標としてあるわけですが、先ほども申しましたが、4番目に、女性会員や40歳未満の会員の入会促進をしようということが、

RIの方針としてあるということです。

次に、当地区の、各クラブの例会の回数、年間の回数を表にしたものですが、先ほどの柔軟性という言葉が言われるようになり、例会の回数の見直しということをされたクラブが出てきております。月に2回というクラブも出てきておりますのと、休日がある週は休むというクラブも出てきております。その結果、本日のような公式訪問の機会が相対的に減りましたので、今年度は5組10クラブの合同例会をお願いしております。

次に、会員数の変遷ですけれども、2710地区、ピーク時4,282人でした。直近は3,250前後で推移しているということです。

次に、地区の青少年奉仕の活動をご紹介しておきたいと思えます。これにつきましては、関わるクラブには身近な話ですが、多くのクラブが関わっていないので、なんのこっちゃ分からんというところがありますので、ご紹介しております。

まずインターアクト、2710地区で20校が活動しておられます。

次に、ローターアクトですけれども、下関が活動休止しましたので、6クラブが提唱しておりますローターアクトクラブが活動しているというところなんです。このほかに青少年交換とか、RYLAというものがあるということです。先ほど申しましたような現状がありますので、各クラブが存続できますかということで、将来とも存続するためにはどうあるべきかということ、それぞれ議論していただきたいということで、「ローターの未来を語り、礎を築こう」ということにさせていただいております。また運営方針の中で、今年度と来年度、地区の補助金の増額ということがありますので、活発にそれを使って活動していただきたいということで、世界で良いことをしようというのを挙げております。

従来どおりのやり方では、なかなか難しいのではないかとということで、地区の補助金につきまして特別プロジェクトというものをご組みまして、申請の手続きは地区事務局でやると。具体的に各クラブで申請できるようなものがあれば出していただくということで、特別プロジェクトをやりました。その中身ですけれども、この5項目です。その中で一番、申請件数が多かったのが、こども食堂支援ということで、こども食堂では定期的といいますが毎日開業しているのではないので、本当にボランティアの方々がやっているというところで、そこでの食材とか食器とかいったものの支援をしております。

次に地区大会の話ですが、10月25～27日の開催になっております。是非多くの方々に参加して頂きたいということですが、特に27日、多くの方々が参加されます本会議ですが、従来10時から開催ということでしたが、今年は12時半からのスタートということにいたしまして、萩や長門といった遠方の方々にも、多くの方々に参加していただきたいということで時間設定しているのを併せまして、午前中は財団の活動事例報告会というもの、会長・幹事さんは前日から入られますので、ぜひお聞きいただければということです。

また、今年度のRYLAにつきましては、今年はアメリカ・オレゴン州から十数人、若い人が来てくれますので、彼らが事前に原爆資料館等々で勉強した後に、5月23～24日、地区の若い人と一緒に議論していただく場ということで設営しております。これにつきましては、広島RCさんと広島中央RCさんに主管して頂きます。がん予防推進につきましては活動の期間は終了いたしましたので、各クラブで、委員会をつくられているクラブでは継続していただければということです。



次に、日本のローター100周年を祝う鐘というのを作りまして、昨年、吉原がバナーがこちらに持参されたと思えますので、今年は写真でということにさせていただきました。

最後になりますが、先ほど観ていただいたマローニ会長の動画でもお分かりのように、マローニ会

長は職業分類について強く意識をしていて、ロータークラブは、いろいろな業種の人が集まってこそロータークラブなんだというところは、何も従来と変わっていないということです。是非そこところはご理解いただきたいと思いますのと、メイクアップの制度が変更になっておりまして、広島北さんでは率先して細則を変更されたと聞いておりますけれども、その変更は例会が軽視されるというのではなくて、やはり会員にとって例会は大変重要なものだ、例会への出席が奨励されているというところは、従来と何も変わらないというところですので、ぜひご理解いただければと思っております。

時間がまいりましたので終了いたします。最後までご清聴いただきましてありがとうございました。



ガバナー・ガバナー補佐・会長幹事懇談会

例会に先立ち晝田ガバナー・藤木副代表幹事・松尾ガバナー補佐・斎藤ガバナー補佐幹事・当クラブ正副会長と幹事の懇談会が行われました。



フォーラム

例会終了後にはフォーラムが開催され、「会員基盤強化について」「ローター財団寄付について」「クラブ戦略計画について」討議が行われました。特に「クラブ戦略計画について」は下記の件について活発な討議がされました。

- ①メイクアップ期間定款変更の対応について
- ②青少年奉仕事業について
- ③奨学育英資金事業について
- ④出席の必要性とそのあり方について

